

JALブランド復活劇の舞台裏と 広報戦略

11月の広報塾は、日本航空の広報部長にご登壇いただけることになりました。

昨今の安定した為替動向やデフレ克服基調の中、民間企業の経営戦略も、次代に向けた投資や新たな企業文化の創造等、ポジティブな方向へと、大きく舵を切り始めています。こうした中、苦難の時を越えて、V字回復を果たした同社の事例を直接お聞きできることは、企業のコミュニケーション戦略を考える上で、貴重な機会といえます。当日は、パワーポイント資料による、明快でわかりやすいお話を戴けることになっています。



www.jal.co.jp

会員外の参加も歓迎！
お誘い合わせの上、
ご参加ください

日時:2014年11月11日(火)18:30~20:00

会場:私学会館アルカディア(市ヶ谷) 7F 妙高

講師:日本航空(株)総務本部広報部長 溝之上正充氏

●内容

- ◆JALの抱えていた体質的課題と報道論調・社会的評判
- ◆国や金融機関の関与、そしてV字回復への軌跡
- ◆フィロソフィの浸透と中期経営計画、社員意識の再創生
- ◆「安心と信頼」「変化と革新」を軸とした広報戦略

※内容は仮のものです。適宜変更することがありますので、ご了承ください

●参加費： 会員3000円 非会員4000円 学生会員2000円(キャンセルの場合は3日前までに連絡下さい)

参加申込・お問い合わせ：日本広報学会 iscsty@gamma.ocn.ne.jp 03(5283)1104